

第2章 ただしメーダイに限る 命題と真偽

問1

11	1
12	2
13	3
14	4
15	5
16	6
17	7
18	8
19	9
20	10

第3章 違う、そうじゃない！ 否定

問1

1 トビオはニューヨークに行ったことがある。

2 ハナは千葉県に住んでいない。

3 リコはいつもラーメンにニンニクを入れる。

4 ヒロシはパスタにチーズをかけすぎた。

問2

第4章 コーヒー、紅茶、それとも両方？ かつとまたは

問1

1 この店は月曜または火曜の少なくともどちらかが休みだ。

2 ヒロシはカツ丼とピロシキを両方食べた。

3 体育館の鍵はリコが持っているか、もしくはハナが持っている。

4 トビオはサンバを踊れないし、サルサも踊れない。

5 レポートを提出するか、テストに合格する必要がある。

第5章 もしも明日が晴れならば 条件文

問1

1
2
3
4
5
6

第6章 **これが必要、これで十分** 必要条件・十分条件

問1

- ア 必要条件だが十分条件ではない
- イ 十分条件だが必要条件ではない
- ウ 必要十分条件である
- エ 必要条件でも十分条件でもない

1
2
3
4

第7章 **ポチは犬、犬はポチ** 逆・裏・対偶

問1

- 1 月曜が休日ならば火曜が閉館になる。

対偶
裏
逆

- 2 開業医は医師免許を持っている。

対偶
裏
逆

- 3 未成年は酒を飲めない。

対偶
裏
逆

- 4 レポートを出さなければ単位が取れない。

対偶
裏
逆

- 5 点数が足りていれば合格できる。

対偶
裏
逆

- 6 君が右だと言っから右に曲がったのだ。

対偶
裏
逆

7 大切なものは目に見えない。

対偶	裏	逆

8 千葉県民はみんな、なのはな体操が踊れる。

対偶	裏	逆

9 なのはな体操が踊れない千葉県民もいる。

対偶	裏	逆

10 万引きは犯罪だ。

対偶	裏	逆

### 第8章

だから、そうなんだ！ 推論

問1

4 (a)	3 (a)	1 (a)
(b)	(b)	(b)
(c)	(c)	2 (a)
(d)		(b)

問2

1
2
3

問3

5	4	3	2	1

第9章

ひとつではない、冴えたやり方 論理法則

問1

- (d) (a) 前件肯定式 推移律  
 (b) 後件否定式 構成的両刀論法  
 (e) (c) 選言的三段論法 正しい演繹ではない  
 (f) (c) 正しい演繹ではない

1
2
3
4
5
6

第10章

隠れた前提を探せ！ 演繹の評価

問1

1
2
3
4
5
6

問2

5
4
3
2
1

第11章

「すべて」と「ある」の話 述語論理

問1

- 1 すべての人に盲腸がある。

「」がある。

- 2 このクラスにテストで満点を取った人がいます。

「」がこのクラスは全員「」。

- 3 みんなが私の恥ずかしい過去を知っている。

「」が「」人がある。

- 4 締め切りを守る小説家がいる。

「」すべての小説家は「」。

- 5 カメキ先生は図書館の本をすべて読んだ。

「」カメキ先生は、「」がある。

問2

1
2

問3

1
2
3
4

第12章

問1

真実はいつもひとつ！とは限らない 帰納・仮説形成の評価

3	2	1